

東京ビル政連は、昭和52年(1977)設立以来、ビルメンテナンス業の発展を促進させるため、要望活動や情報交換、連携を密に、適切な活動を行っています。



東京ビル政連
公式サイト



**東京ビルメンテナンス
政治連盟**
発行責任者 梶山 龍 誠
〒116-0013
東京都荒川区西日暮里 5-12-5
ビルメンテナンス会館
TEL 03-3805-2950

政治的な側面から一つずつ解決 業界の更なる発展に貢献!

東京ビルメンテナンス政治連盟

理事長 梶山龍誠



令和7年7月29日に開催された第22回評議員会終了後の臨時理事会において、新理事の皆様のご推挙をいただき、引き続き理事長に就任いたしました。

強く続けてまいりました。

令和7年7月29日に開催された第22回評議員会終了後の臨時理事会において、新理事の皆様のご推挙をいただき、引き続き理事長に就任いたしました。

長年、当政連が行ってきた要望活動が実を結び、東京都の入札における障がい者雇用における常用雇用につながる大型案件のモデル入札の導入、総合評価制度入札案件や複数年契約案件の増加等、東京都の契約制度にも要望が反映されてきております。

平成から令和にまたがり今期で5期目を迎えますが、改めて理事長という重責を担うこととなり、身が引き締まる思いです。

今後も政治連盟の活動を通じて、人件費の高騰や人手不足などにより、厳しい経営にさらされているビルメン業界の発展に貢献できることが、要望活動を続けていくことが、当政連の使命であると考えております。

この間当政治連盟は、業界要望の実現を最大の目的として、(公社)東京ビルメンテナンス協会、全国ビルメンテナンス政治連盟と手を携え、業界が抱える諸問題の解決に向け、都議会各派、各政党都連等に対する要望活動を粘り

新体制となった執行部一同で様々な課題を政治的な側面から一つずつ解決していくため精進してまいります。引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

第22回評議員会・臨時理事会開催

新理事・監事を承認

東京ビル政連は7月29日、ビルメンテナンス会館3階で第22回評議員会を開催、「令和7・8年度理事・監事選任の件」について審議した。議長を選出するまで進行役を務めた西海哲洋事務局長が評議員会の成立を宣言。議長には五光ビル管理株式会社の多辺田豊代表取締役社長、議事録署名人には同議長のほか株式会社協栄の山田賢治代表取締役社長が選出された。

新執行体制が発足

令和7・8年度役員等	
理事長	梶山 龍誠
副理事長	榎本 寛
副理事長	坂野 正和
幹事長	横田 英雄
会計責任者	古渡 徹
会計責任者職務代行	井ヶ田伸宏
理事	伊丹 智典
理事	佐藤 正利
理事	平野 謙二
理事	本内 新
監事	大村 清保
相談役	一戸 隆男
相談役	佐々木浩二
事務局長	西海 哲洋
事務局次長	川上 大輔



議長を務めた多辺田評議員

来賓挨拶・宇田川聡史都議



挙手にて賛意を示す評議員



新役員の方々



臨時理事会の様子

を尽くしてまいりたい」と力強く抱負を語った。宇田川会長の挨拶に対し、梶山龍誠理事長は「東京都の入札制度の改革等に大変ご尽力をいただき感謝を申し上げます」と述べ、「今後とも、変わらぬご指導、ご鞭撻を」と訴えた。理事長挨拶では、審議事項の「令和7・8年度理事・監事選任の件」について、「今後2年間、更なる発展を、一致団結して推進する役員選出という重要な議案」と厳正な審議を求めた。

提案説明は山田理事・監事推薦委員が担当。「安定した政治連盟の活動を継続させるため、これまでの役員の継続を基本とし、退任等で欠員になった理事の補充などを鑑みて、定数上、上限の10名を推薦。監事も、これまで尽力していただいた大村清保氏を推薦いたします」と述べ、副理事長、幹事長、会計責任者、会計責任者職務代行者を指名。承認されて新執行体制が発足した。また、相談役委嘱を承認し、事務局長・事務局次長も任命。

臨時理事会終了後、3階で梶山新理事長の就任挨拶や新役員紹介が行われた。